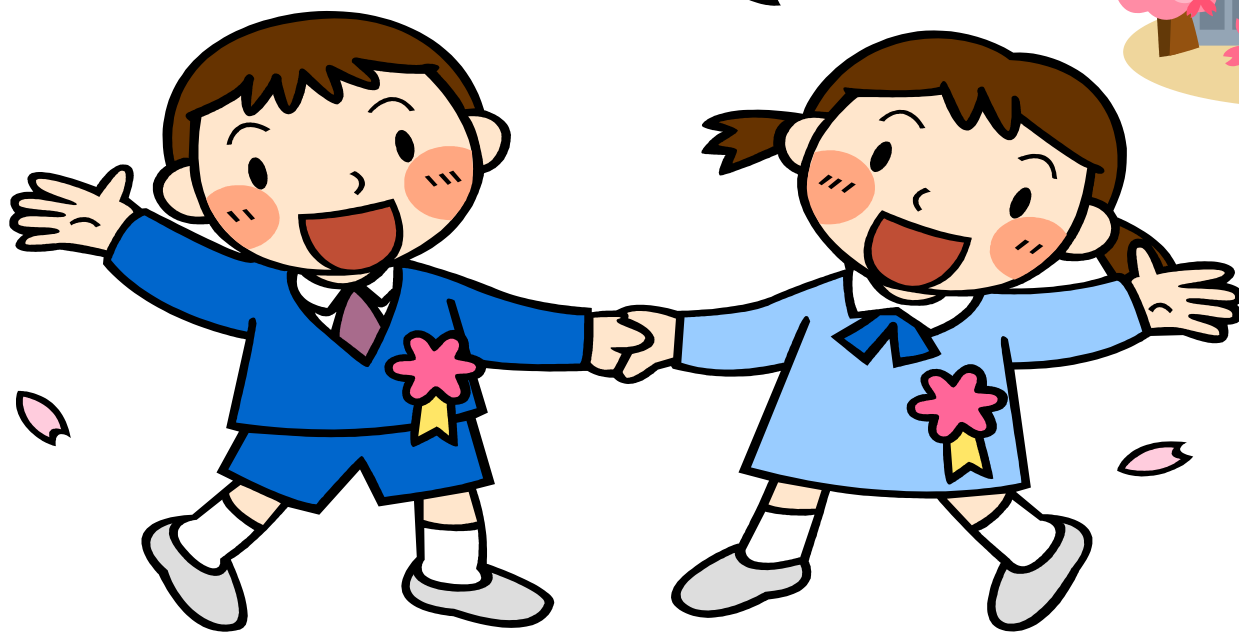


本校の特別支援教育について



船越小学校



特別な支援を必要とする子は どのクラスにもいる？



一人遊びが多い。
友だちができにくい。



ちょっとしたことで
カッとなる

じっとできずに
すぐに動き回る

新しい環境や変化
が苦手

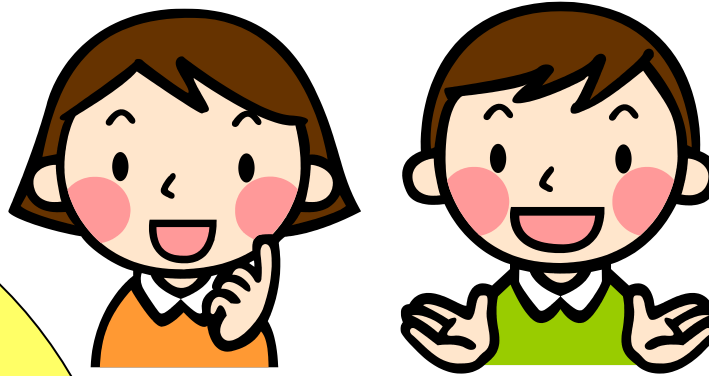
まじめにやるのに
覚えられない

友だちとの
トラブルが多い

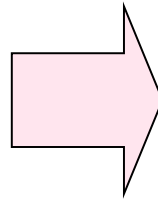
自分の話したいことばかり
話して、会話にならない



支援・配慮のポイント



子ども達が
どこで困って
いるのかを
気づくこと



正しい理解が
支援の第一歩



船越小学校の特別支援体制

- 支援パターン1 **担任で支援**
(声かけ・個別指導・補習など)
- 支援パターン2 **学年,関係職員で支援**
(共通理解を図り支援)
- 支援パターン3 **学校体制の支援**
(特別支援教育支援員・スクールカウンセラー
自立支援教室 等)
- 支援パターン4 **専門機関との連携**
(医療・福祉・地域など)
- 

船越小学校の取り組み

- 「校内支援委員会」において支援を要する児童に対しての適切な支援の在り方を検討しています。
- 支援の対象となった児童に対して「個別の教育支援計画」を作成し、実態に合わせた支援を行っていきます。
- 保護者との教育相談を通して、家庭と学校の連携をサポートします。
- 必要であれば、医療や福祉、教育センターなどの専門機関の紹介を行います。



困り感に寄り添う学びの場

通級指導教室・・・チャレンジ

通常学級に在籍し、週に1時間程度、通級指導教室で自立活動を行う。

特別支援学級・・・SSE

一人一人の発達段階や特性に合わせて、学習内容や方法を工夫して、少人数で授業を行う。(1クラス8名まで。)

特別支援学校(県立)

- ※ 就学支援の申請・・・毎年**7月**
- ※ 学校生活において困り感があるお子さんのニーズに合わせて**特別支援教育支援員**による支援を申請し受けることもできます。・・・申請は**9月**ごろ



保護者の皆様のご協力を
よろしくお願いいたします。

